

臨床評価システム(EPOC2)における個人情報保護・研究倫理について

本院を受診される皆様へ

国立病院機構九州医療センター病院長 岩崎 浩己

オンライン臨床教育評価システム(EPOC2)の使用について

本院は、初期研修医の育成を行っている基幹型臨床研修病院です。

別途定めた臨床研修理念のもと、将来専門とする分野に関わらず、幅広い疾患・病態に対応できる医師の育成に取り組んでいます。研修医は指導医の下で病棟・外来等にて受持医として診療にあたりますが、診療の安全と質には十分な配慮を行っており、患者様の同意及び指導医の責任の上、十分な指導・監督のもとで診療を行っております。

医師の研修では、研修医が診療した患者さんの医療情報が東京大学内に設置されている大学病院医療情報ネットワークセンター(UMIN センター)に個人情報を取り除いた形で送られます。この医療情報の移送・管理には オンライン臨床教育評価システム EPOC2 が使用されます。EPOC2 は厚生労働省・文部科学省の支援の下、国立大学病院長会議が開発した、臨床研修制度指導ガイドラインに準拠したオンラインシステムです。全国の多くの臨床研修機関で使用され、初期研修医・指導医・看護師その他医療職が、研修医の評価のために使用するもので、高度なセキュリティにより守られています。

この EPOC2 によって集められた医療情報は、臨床研修プログラムの策定・改善、医師臨床研修指導ガイドラインの策定・改善などを含む臨床教育等に使用されます。さらに集積された医療情報は医師の研修・教育などに関する二次的に利用されることも考えられています。

患者皆様の医療情報を集積し、医師の研修・教育のために使用すること、および将来的に二次利用して研究に用いることに関して、ご質問がある方は下記に記載されているこの評価システムの担当者までお知らせください。

国立病院機構九州医療センター 担当者
副院長/臨床教育研修センター長 宮村 知也